

発生箇所	③コンクリート版表面, ⑤コンクリート版内部
分類	設計
参考箇所	コラム 12 目地割りの注意点② ～駐車場への適用～

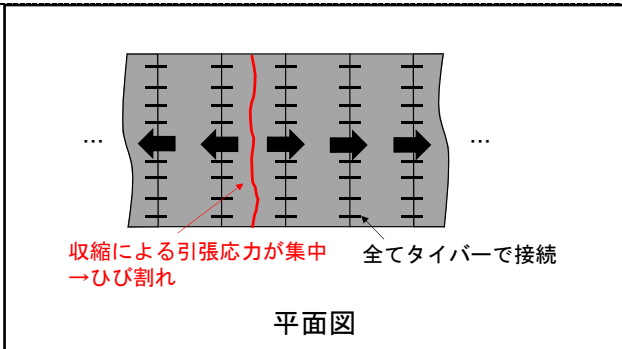
●**内容**

- ・コンクリート版が複数レーン隣接する現場において、中央レーン付近のコンクリート版中央に幅の広い縦方向ひび割れが生じた。(右の写真は15レーン以上隣接した中央レーンのコンクリート版に生じたひび割れ)



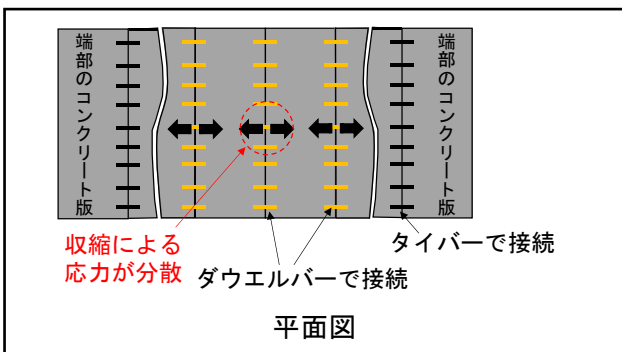
●**原因**

- ・複数レーンのコンクリート版の縦目地を全てタイバーで連結して拘束したため、温度応力や乾燥収縮による作用が中央付近のレーンに応力集中し、幅の広い縦方向ひび割れが生じた。



●**発生防止策**

- ・端部の版との縦目地以外はすべてダウエルバーで連結し、端部の版のみタイバーで連結する。



●**発生した場合の対応策**

- ・ひび割れ幅が広い場合は、ひび割れが生じたレーンの打換えを行う。その際、隣接するレーンとはダウエルバーで連結する。
- ・ひび割れ幅が狭い場合には、パーステッチを行い、補修する。

